



学校通信 6月号

2025.6



砥部町立広田小学校

日本型学校教育

広田小学校長

急激に変化する予測困難なこれからの時代に「令和の日本型学校教育」の実現を目指す必要があると言われていています。本校教員が週執務記録に「児童が放課後の水泳練習を毎日よく頑張っている。見学の児童も応援やプールの浮遊物すくい、リレー引き継ぎの声掛けなど、自分にできることを探して行っている。（中略）このまま自分の目標に向かって頑張りたい。」と書いていました。泳げないのであれば、帰宅することも考えられますが、練習に参加し、自分にできることで、みんなのためになろうとする気持ちが育っています。これが、徳・知・体を一体で育む、日本型学校教育なのかなと感じました。先日、日本の公立小学校の日常を記録したドキュメンタリー映画「小学校～それは小さな社会～」が公開され、教育先進国と呼ばれたフィンランドでもヒットするなど、諸外国から高く評価されたそうです。一方で、日本の教育は画一的で、時代に合わなくなってきているというご意見もあります。読者の皆様はどのようにお感じになられているでしょうか。

地域巡り遠足

5月27日（火）に全校児童が高市地区を巡る遠足を行いました。学校から高市地区まで、自然を楽しみながら約7kmの道のりを歩きました。到着後は、町民グラウンドで全校遊びをしたり、神社を見学したりして、楽しく活動しました。



陶芸教室

6月12日（木）に、地元窯元様を講師にお招きして陶芸教室が開催されました。

講師の丁寧な説明の後、各自がデザインしたスケッチをもとにして、風鈴、フォトフレーム、皿、茶碗などの作品を製作していきました。オリジナルの模様などを工夫して、すばらしい作品になりました。

きれいに焼けた作品がやってくるのが楽しみです。



本校ではアルミ缶回収を行っています。回収で得た収益は、子供たちの教育活動の充実のために使わせていただきます。ご家庭で出たアルミ缶がありましたら、中を洗って学校までお届けください。よろしくお願いいたします。

日曜参観日

6月8日（日）は参観日でした。参観授業と親子での昼食を実施しました。

今年度初めての授業参観で、家族で話し合いをしたり、他の人の意見を聞きながら進んで発表したりして、一生懸命授業に臨みました。



田植え体験活動

今年度も地域の方の水田をお借りして、田植え体験をしました。「ヒノヒカリ」という品種を植え、泥に足をとられて転んだり、腰を曲げての作業に戸惑ったりしながら、活動を終えることができました。きちんと並んだ苗が成長し、秋には収穫して、お米の味を楽しみたいと思います。



水泳学習スタート

6月10日（火）から体育の授業と放課後水泳練習が始まりました。全校児童が技能を高めようと一生懸命泳いでいます。7月3日（木）の砥部町水泳大会や7月18日（金）の校内水泳大会では、練習した成果を披露させていただきます。当日は、ぜひご覧いただき、温かいご声援をお願いいたします。



< 7月行事予定 >

- 1日（火）水泳大会壮行会・避難訓練（不審者）・委員会活動
- 2日（水）職員会議 14時30分一斉下校
- 3日（木）町内水泳大会4～6年（弁当）
- 4日（金）町内水泳大会予備日4～6年（弁当）
- 7日（月）児童生徒をまもり育てる日、やまびこ会・クラブ活動（太鼓）
- 8日（火）読み聞かせ・クラブ活動（茶道・万歳）
- 9日（水）学校運営協議会18:30・第2回PTA役員会19:30
- 10日（木）個人懇談（地元保護者）
- 11日（金）個人懇談（地元保護者）・ハートなんでも相談
- 14日（月）お話会
- 18日（金）登校指導、第1学期終業式、校内水泳大会、個人懇談（留学児童保護者）

カラーでご覧になりたい場合は、本校ホームページ「学校だより」をご覧ください。
また、ホームページには、日々の活動の様子を掲載しております。こちらもぜひご覧ください。